

報道関係者 各位

令和元年 6 月 18 日

【照 会 先】

新潟労働局 職業安定部 職業対策課
 課長 古川 和春
 課長補佐 長崎 一郎
 地方障害者雇用担当官 柴野 嘉紀
 (代表電話) 025-288-3508 (夜間電話) 025-288-3543

ハローワークを通じた障害者の就職件数が9年連続で過去最高を更新 平成 30 年度 障害者の職業紹介状況等

新潟労働局では、平成 30 年度の障害者の職業紹介状況を取りまとめましたので、公表します。

概 況

- 新規求職申込件数は、3,764 件で、対前年度比 219 件、6.2%増加した。障害種別で見ると、その他の障害者では前年度と比べて減少したが、身体障害者、知的障害者、精神障害者では増加した。
- 就職件数は 1,895 件で、対前年度比 86 件、4.8%増加した。身体障害者、その他の障害者では前年度と比べて減少したが、知的障害者、精神障害者では増加した。

	新規求職 申込件数	対前年度(前年度比)	就職 件数	対前年度(前年度比)
身体障害者	1,015 件	22 件増(2.2%増)	462 件	34 件減(6.9%減)
知的障害者	654 件	42 件増(6.9%増)	391 件	27 件増(7.4%増)
精神障害者	1,843 件	162 件増(9.6%増)	933 件	114 件増(13.9%増)
その他の障害者	252 件	7 件減(2.7%減)	109 件	21 件減(16.2%減)
合 計	3,764 件	219 件増(6.2%増)	1,895 件	86 件増(4.8%増)

- 就職件数を産業別で見ると、「医療・福祉」(447 件)、「製造業」(381 件)、「卸売業・小売業」(303 件)での就職件数が多くなっている。
- 解雇者数は 32 人で、前年度の 22 人と比べ 10 人増加した。

※ 全国の障害者の職業紹介状況については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況

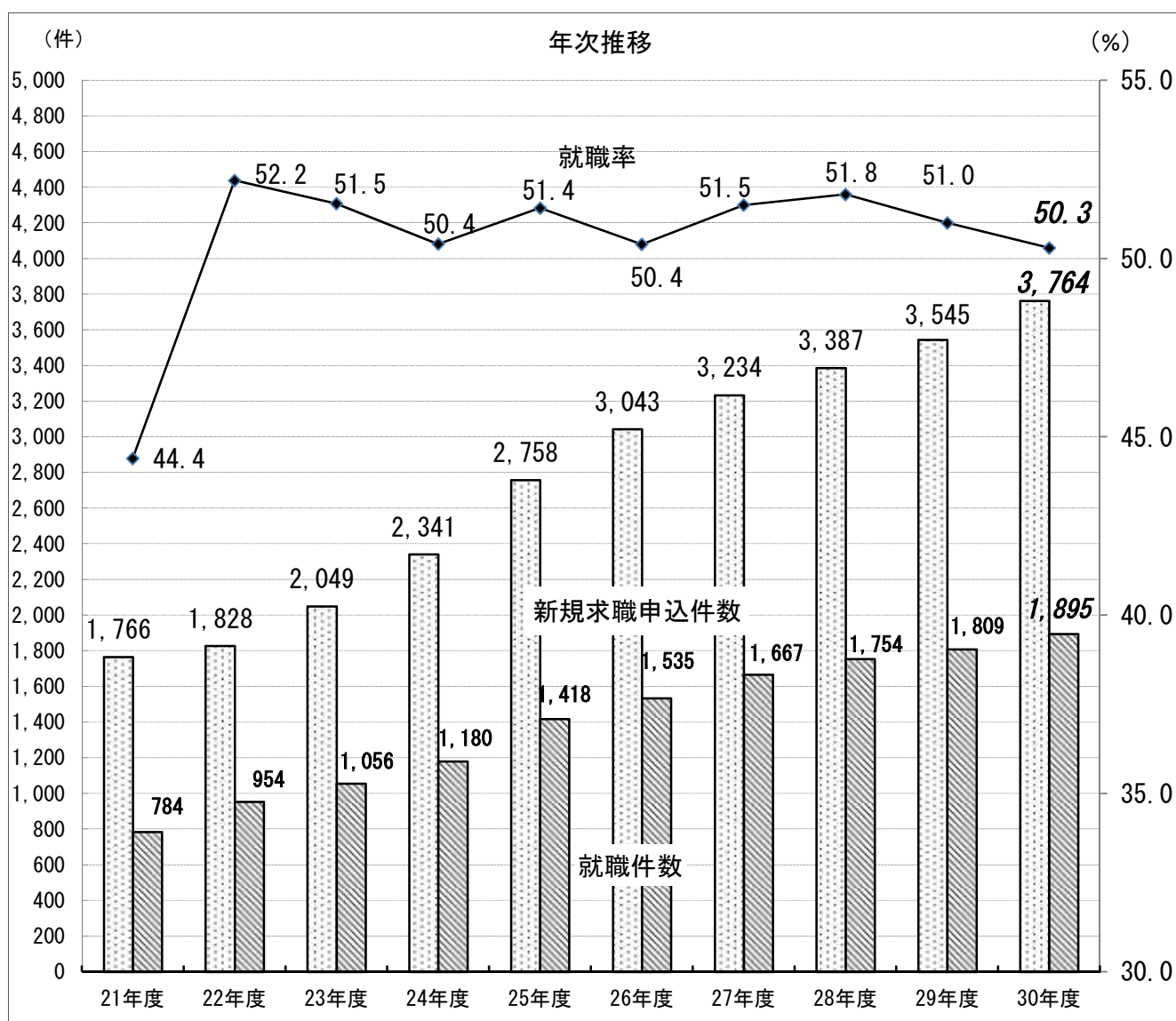
1. 概況

新潟労働局

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成21年度	1,766	△10.1	2,366	2.1	784	△ 3.0	44.4	3.3
22年度	1,828	3.5	2,471	4.4	954	21.7	52.2	7.8
23年度	2,049	12.1	2,395	△ 3.1	1,056	10.7	51.5	△ 0.7
24年度	2,341	14.3	2,224	△ 7.1	1,180	11.7	50.4	△ 1.1
25年度	2,758	17.8	2,355	5.9	1,418	20.2	51.4	1.0
26年度	3,043	10.3	2,466	4.7	1,535	8.3	50.4	△ 1.0
27年度	3,234	6.3	2,954	19.8	1,667	8.6	51.5	1.1
28年度	3,387	4.7	3,140	6.3	1,754	5.2	51.8	0.3
29年度	3,545	4.7	3,328	6.0	1,809	3.1	51.0	△ 0.8
30年度	3,764	6.2	3,768	13.2	1,895	4.8	50.3	△ 0.7

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



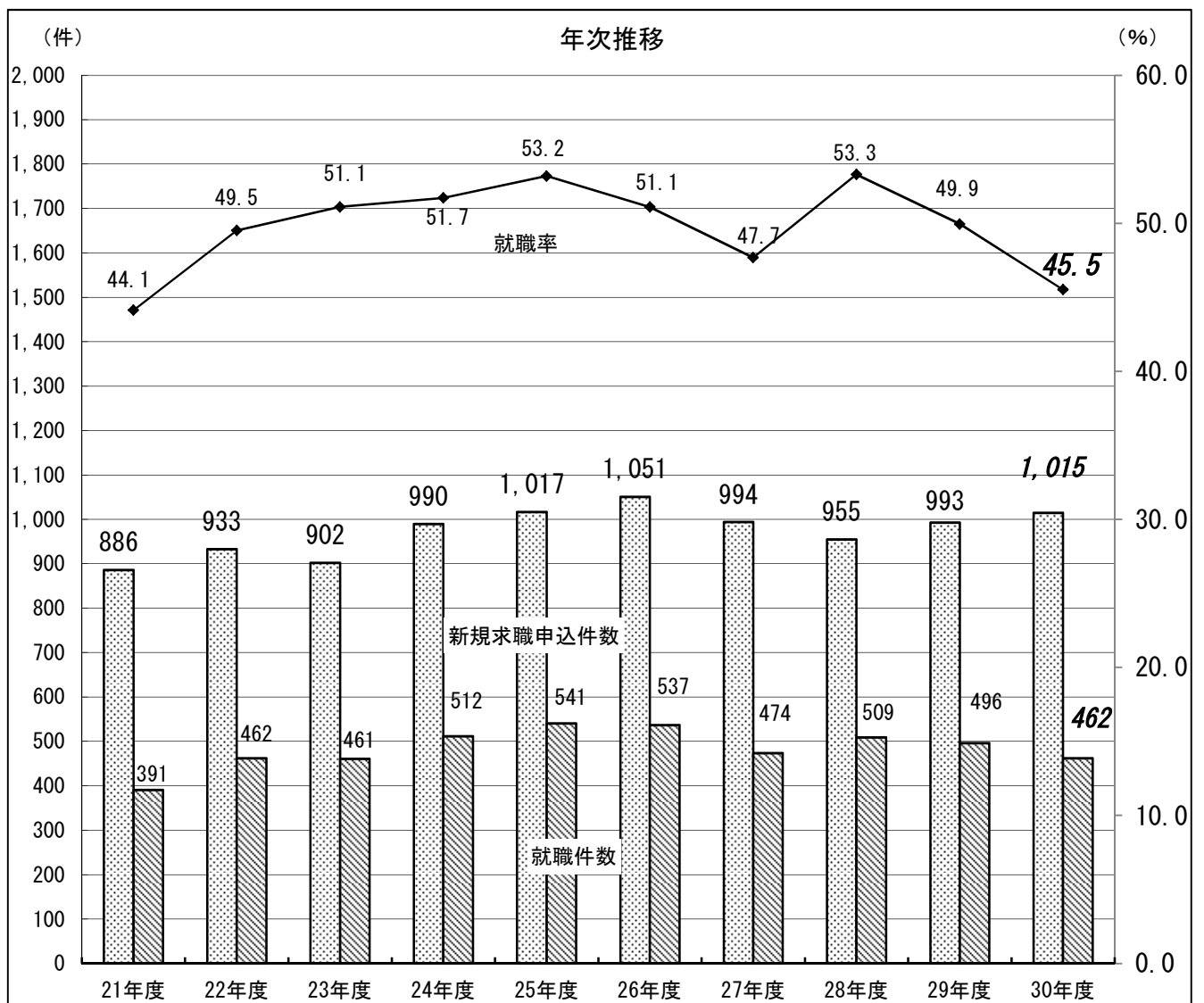
2. 障害種別の職業紹介状況

(1) 身体障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成21年度	886	△18.0	1,141	△ 5.1	391	△12.5	44.1	2.7
22年度	933	5.3	1,187	4.0	462	18.2	49.5	5.4
23年度	902	△ 3.3	1,097	△ 7.6	461	△ 0.2	51.1	1.6
24年度	990	9.8	953	△13.1	512	11.1	51.7	0.6
25年度	1,017	2.7	927	△ 2.7	541	5.7	53.2	1.5
26年度	1,051	3.3	906	△ 2.3	537	△ 0.7	51.1	△ 2.1
27年度	994	△ 5.4	1,068	17.9	474	△11.7	47.7	△ 3.4
28年度	955	△ 3.9	1,049	△ 1.8	509	7.4	53.3	5.6
29年度	993	4.0	1,012	△ 3.5	496	△ 2.6	49.9	△ 3.4
30年度	1,015	2.2	1,145	13.1	462	△ 6.9	45.5	△ 4.4

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

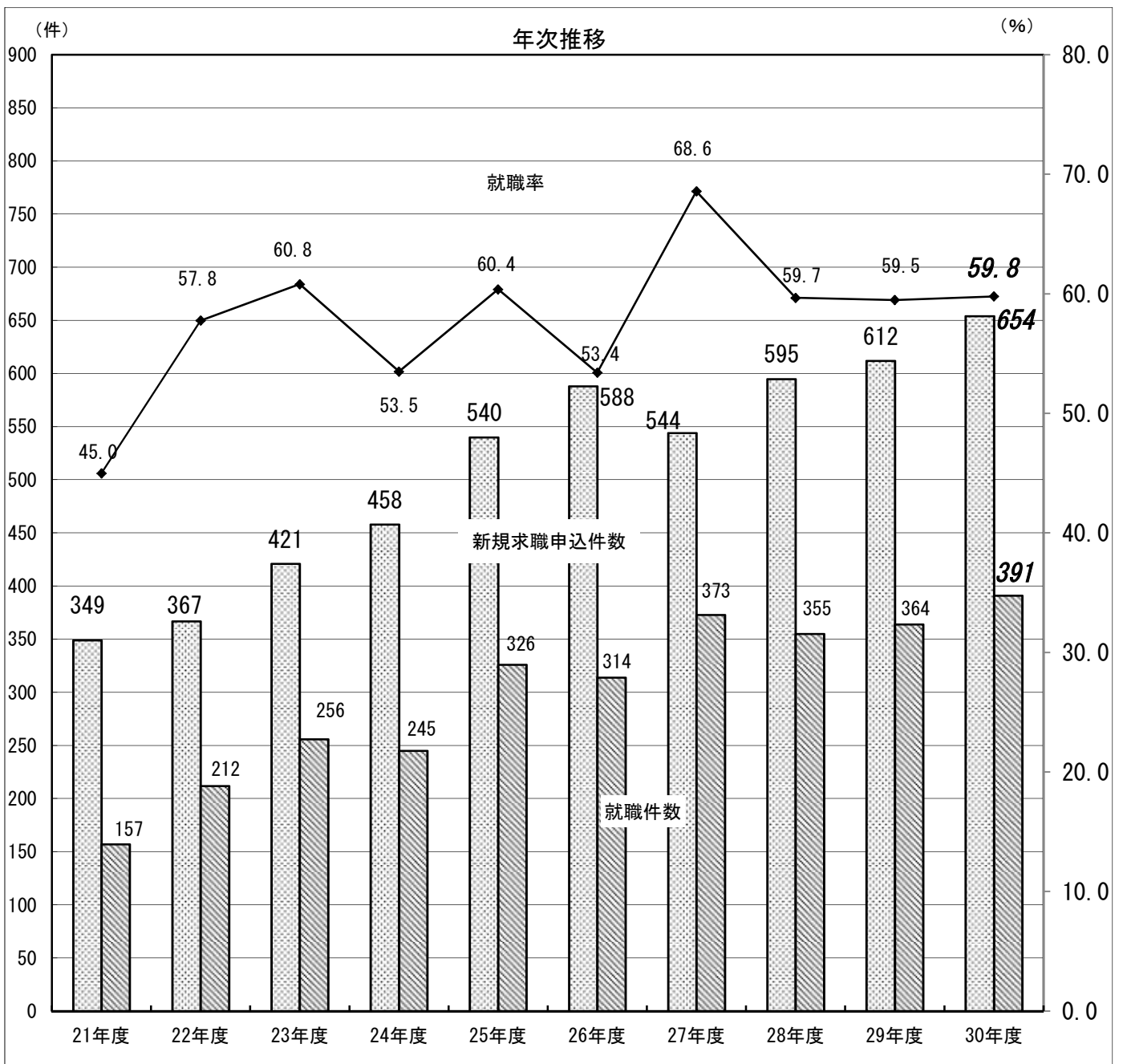


(2) 知的障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成21年度	349	△ 4.9	591	7.5	157	△ 6.5	45.0	△ 0.8
22年度	367	5.2	603	2.0	212	35.0	57.8	12.8
23年度	421	14.7	571	△ 5.3	256	20.8	60.8	△ 6.8
24年度	458	8.8	574	0.5	245	△ 4.3	53.5	2.5
25年度	540	17.9	587	2.3	326	33.1	60.4	6.9
26年度	588	8.9	635	8.2	314	△ 3.7	53.4	△ 7.0
27年度	544	△ 7.5	684	7.7	373	18.8	68.6	15.2
28年度	595	9.4	714	4.4	355	△ 4.8	59.7	△ 8.9
29年度	612	2.9	746	4.5	364	2.5	59.5	△ 0.2
30年度	654	6.9	782	4.8	391	7.4	59.8	0.3

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)

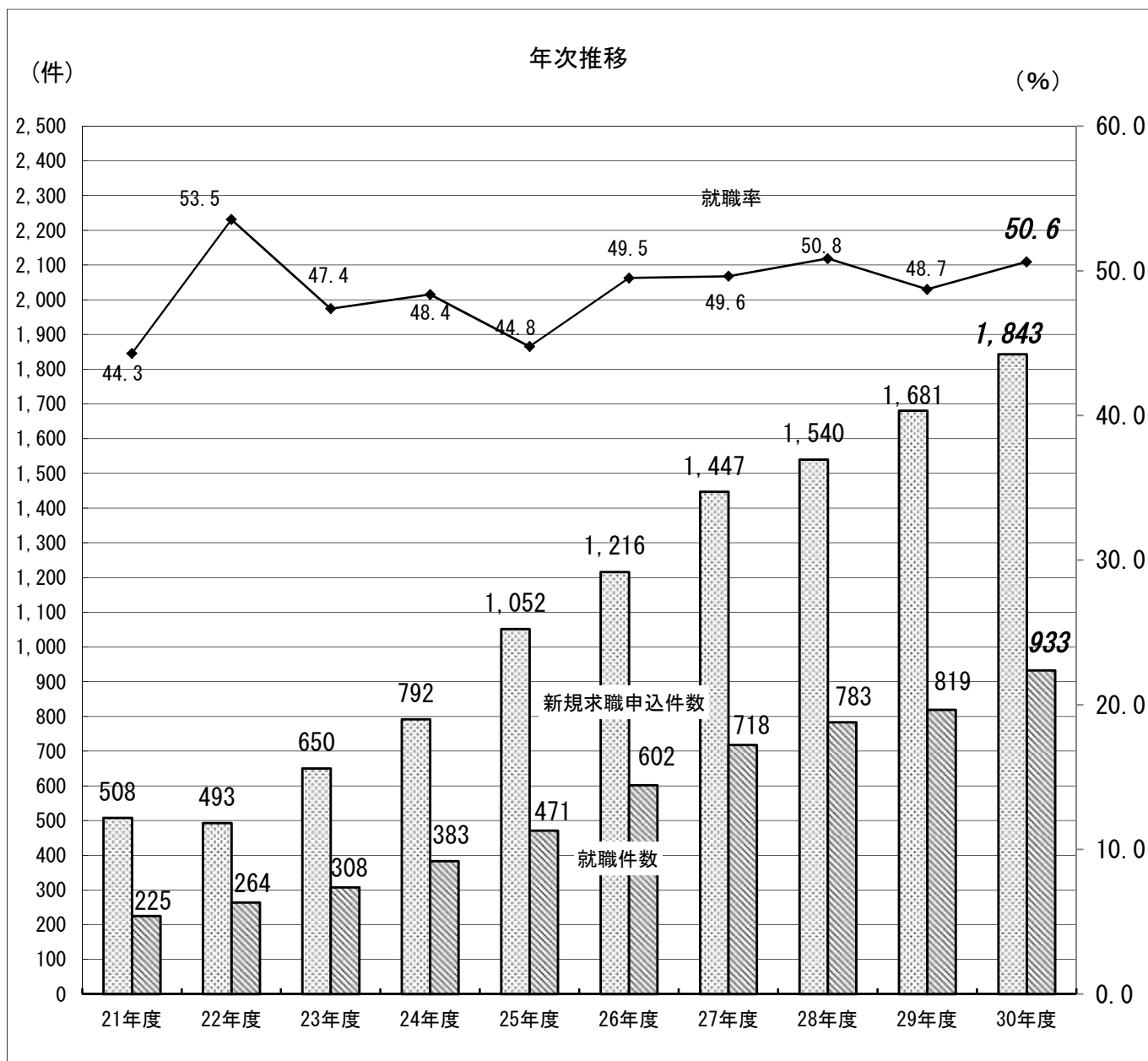


(3) 精神障害者

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成21年度	508	2.8	615	11.6	225	22.3	44.3	7.1
22年度	493	△ 3.0	663	7.8	264	17.3	53.5	9.2
23年度	650	31.8	683	3.0	308	16.7	47.4	△ 6.1
24年度	792	21.8	651	△ 4.7	383	24.4	48.4	1.0
25年度	1,052	32.8	769	18.1	471	23.0	44.8	△ 3.6
26年度	1,216	15.6	872	13.4	602	27.8	49.5	4.7
27年度	1,447	19.0	1,122	28.7	718	19.3	49.6	0.1
28年度	1,540	6.4	1,260	12.3	783	9.1	50.8	1.2
29年度	1,681	9.2	1,442	14.4	819	4.6	48.7	△ 2.1
30年度	1,843	9.6	1,713	18.8	933	13.9	50.6	1.9

(就職件数及び新規求職申込件数の推移)



(4) その他の障害者

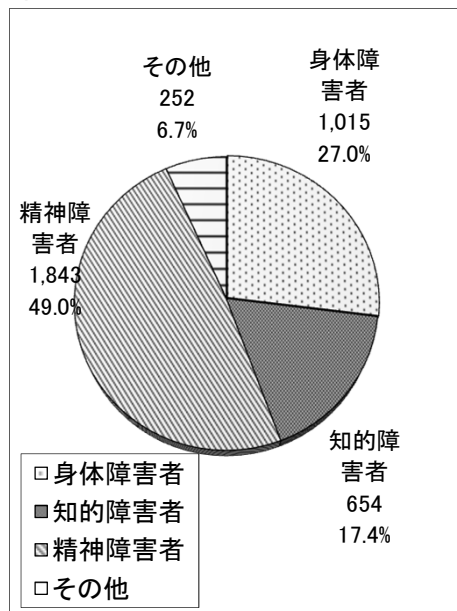
(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 (③/①)	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度差	
平成21年度	23	0.0	19	35.7	11	22.2	47.8	8.7
22年度	35	52.2	18	△ 5.3	16	45.5	45.7	△ 2.1
23年度	76	117.1	44	144.4	31	93.8	40.8	△ 4.9
24年度	101	32.9	46	4.5	40	29.0	39.6	△ 1.2
25年度	149	47.5	72	56.5	80	100.0	53.7	14.1
26年度	188	26.2	53	△26.4	82	2.5	43.6	△10.1
27年度	249	32.4	80	50.9	102	24.4	41.0	△ 2.6
28年度	297	19.3	117	46.3	107	4.9	36.0	△ 5.0
29年度	259	△12.8	128	9.4	130	21.5	50.2	14.2
30年度	252	△ 2.7	128	0.0	109	△16.2	43.3	△ 6.9

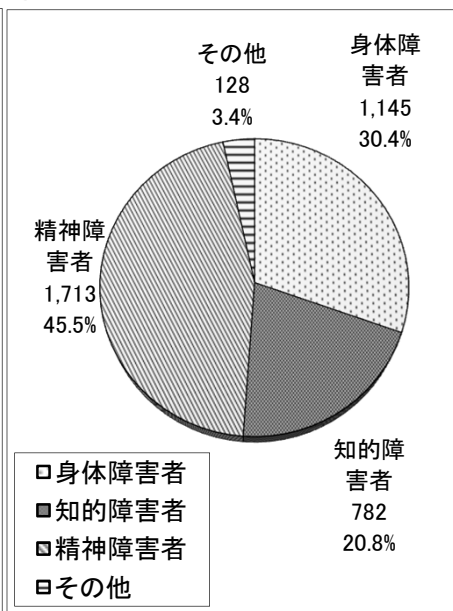
(注) 「その他の障害者」とは、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等を保有しない者であって、発達障害、高次脳機能障害、難治性疾患等により、長期にわたり職業生活に相当の制限を受け、又は職業生活を営むことが著しく困難な者である。

(5) 就職件数等における障害種別の割合 (平成30年度)

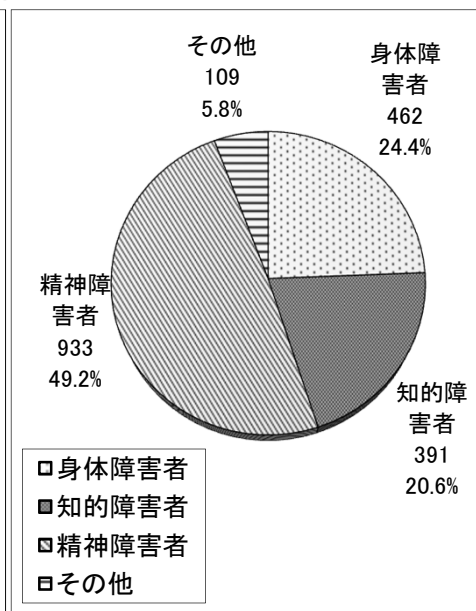
① 新規求職申込件数



② 有効求職者数

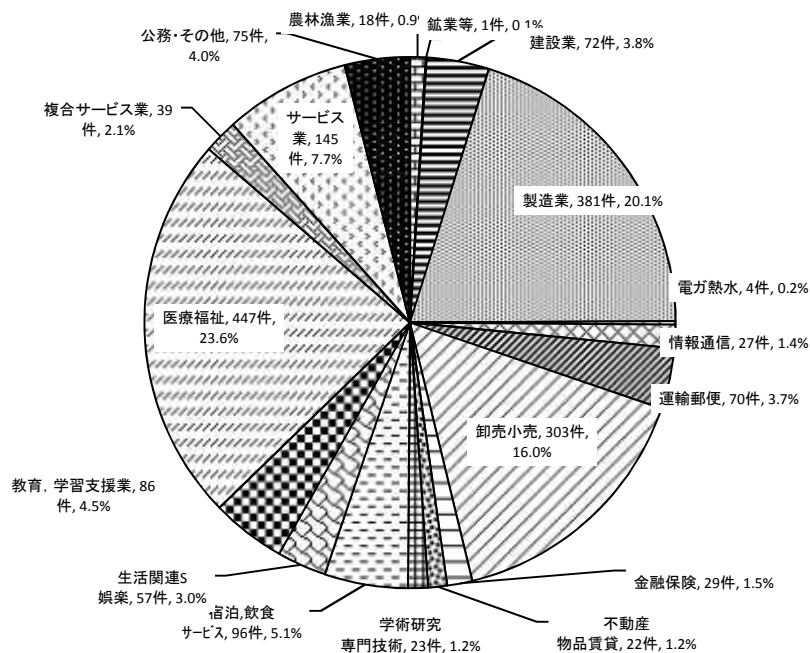
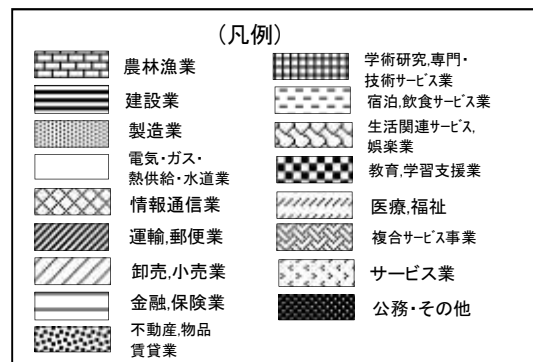


③ 就職件数



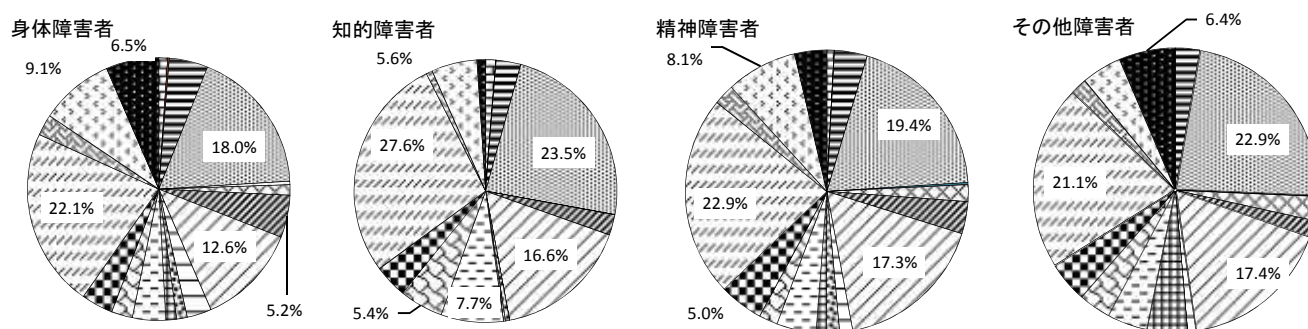
3. 就職先の産業別構成比（平成30年度）

(1) 概況



※ 数値は就職件数及び産業別構成比

(2) 障害種別の状況



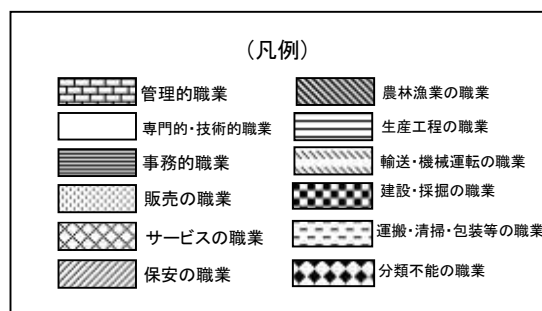
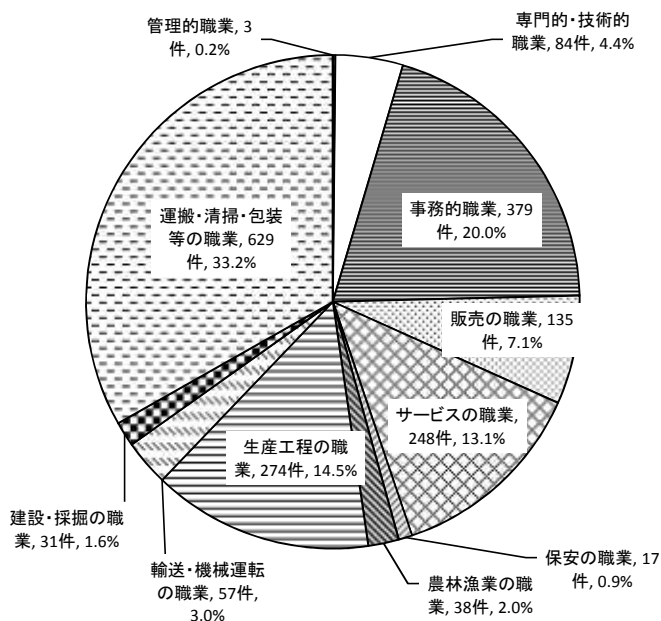
※ 数値は産業別構成比(%)。ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

〈産業別にみたときの特徴〉

- 産業別では、「医療・福祉」(447件、23.6%)、「製造業」(381件、20.1%)、「卸売・小売業」(303件、16.0%)における就職件数が多く、障害種別でみた場合も、これら3つの産業への就職件数が多い。
- 前年度と件数を比較すると、「医療・福祉」(前年比72件、19.2%増)、「教育・学習支援業」(同38件、79.2%増)で増加が目立った一方、「建設業」(同15件、17.2%減)、「運輸業・郵便業」(同18件、20.5%減)、「卸売・小売業」(同15件、4.7%減)は減少している。「製造業」は前年と同数となった。

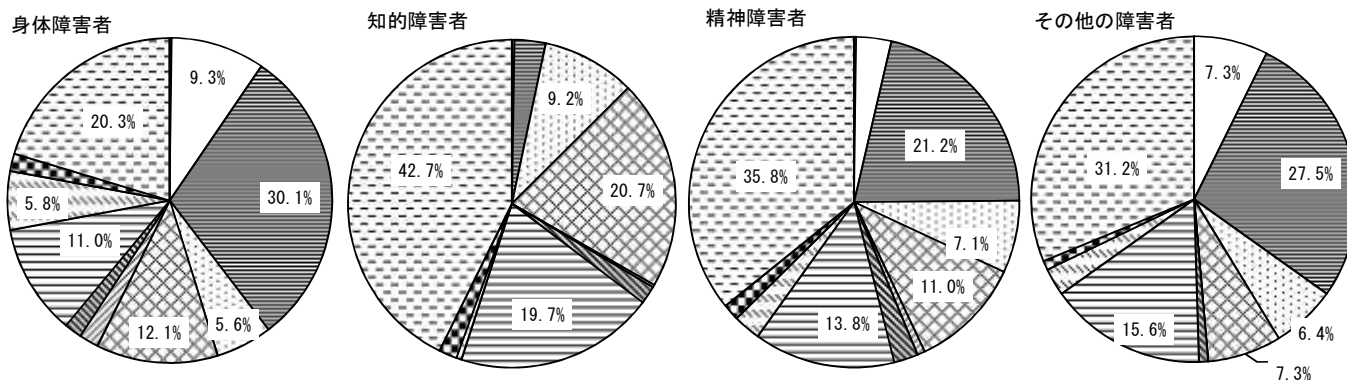
4. 就職先の職業別構成比 (平成30年度)

(1) 概況



※ 数値は就職件数及び職業別構成比

(2) 障害種別の状況



※ 数値は職業別構成比(%)。ただし、5%以上の職業についてのみ記載。

〈職業別にみたときの特徴〉

- 職業別では、「運搬・清掃・包装等の職業」(629件、33.2%)の割合が大きく、「事務的職業」(379件、20.0%)、「生産工程の職業」(274件、14.5%)、「サービスの職業」(248件、13.1%)、「販売の職業」(135件、7.1%)の順となっている。
- 前年度と比較して増加が目立った職種は、「事務的職業」(47件、14.2%増)、「運搬・清掃・包装等の職業」(71件、12.7%増)、「サービスの職業」(19件、8.3%増)となった。
- 障害種別でみると、身体障害者については「事務的職業」(139件、30.1%)の割合が、知的障害者については「運搬・清掃・包装等の職業」(167件、42.7%)の割合が、精神障害者についても同じく「運搬・清掃・包装等の職業」(334件、35.8%)の割合が高い傾向となっている。ただし、精神障害者では「事務的職業」に就職した者が前年度比62件(45.6%)増加した。